

3 軸フラックスゲート磁力計 FGM3D シリーズ



[特徴]

- 静磁場と交番磁場の正確な 3 軸測定
- 測定レンジ:
±100 μ T の他
±75 μ T, ±125 μ T, ±250 μ T,
±500 μ T, ±1,000 μ T
- 最大帯域幅 4 kHz
- 低内部ノイズで高安定
- 低電源電圧 (±15 V)
- 防水エンクロージャ (IP65)
- 簡単な測定システムが構築

[アクセサリー]

- FGM3D SV 電源ユニット
- FGM3D TD 24 ビットデータ
収集・解析セット

FGM3D は小型で高性能な 3 軸磁力計です。3 個のフラックスゲートセンサと集積回路は PEEK と POM 材による防水エンクロージャで (IP65) で保護されており、静磁場と交番磁場を 3 軸で精密に測定できます。

FGM3D は科学、地球物理学、材料検査の分野で幅広いアプリケーションを提供しています。様々な医療システムにも実装されており、坑井内測定や地球磁場の長期測定などの民間、海洋、軍事用途に使用されています。

センサは ±15 V の電源で動作し、様々な測定レンジのデバイが用意できます。
標準測定範囲は ±100 μ T、帯域幅は 2 kHz です。±250 μ T までのモデルはセンサの直交性の改善、ノイズレベルの低減、及び分解能を 70pT 未満に改善したモデルも用意できます。(オプション)

さらに、3 kHz または 4 kHz の帯域幅のモデルも用意できます。(オプション)

FGM3D はフラックスゲートセンサ採用により、オフセット誤差が少ない高い安定性を実現しています。

3 軸成分の同時測定の間、測定データは軸ごとに個別に出力されます。これにより後処理では総計のみならず各軸個別のデータ処理が可能になります。
(version 1.12)